

各位

平成 28 年 6 月 30 日

会 社 名 株 式 会 社 群 馬 銀 行 代表者名 代表 取締 役頭 取 齋 藤 一 雄 (コード番号 8334 東証第1部) 問合せ先 執行役員総合企画部長 入澤 広之 (TEL 027-252-1111)

横浜銀行、三井住友信託銀行及び京都銀行との業務提携契約の締結について ~スカイオーシャン・アセットマネジメント株式会社への群馬銀行及び京都銀行の出資~

群馬銀行(頭取 齋藤 一雄)は、横浜銀行(頭取 川村 健一)、三井住友信託銀行(社長 常陰 均) 及び京都銀行(頭取 土井 伸宏)との間で、横浜銀行と三井住友信託銀行が共同で設立した資産運 用会社「スカイオーシャン・アセットマネジメント株式会社」への群馬銀行及び京都銀行の出資を 含めた業務提携契約を締結することを決定しましたのでお知らせします。

記

#### 1. 業務提携の理由

横浜銀行と三井住友信託銀行は、お客さまの資産形成を支援する活動をより一層強化するため、中長期的かつ安定的な資産運用に資する投資商品を設定・運用する資産運用会社「スカイオーシャン・アセットマネジメント」を平成26年11月に設立しました。さらに、資産運用事業を強化し、付加価値の高い商品・サービスを幅広いお客さまに提供するため、業務提携先の拡大を検討してきました。

群馬銀行と京都銀行は、資産運用業務におけるコンサルティング営業力の強化に向けて、顧客ニーズに合った商品提案力の向上を図るため、業務提携を含めた強化策を検討してまいりました。今回、各社のニーズが合致し、付加価値の高い商品・サービスの提供によって、お客さまへのサービス向上が期待できると判断したことから、本提携に至りました。

#### 2. 業務提携の内容等

#### (1)業務提携の内容

群馬銀行と京都銀行は、スカイオーシャン・アセットマネジメントが設定・運用する中長期的かつ安定的な資産運用に資する投資商品を販売します。

三井住友信託銀行は、これまで培った「コア&サテライト運用戦略」に基づく投資商品販売に 関するノウハウを、群馬銀行と京都銀行に提供します。

#### (2) 出資の概要

# 【群馬銀行の譲受株式数等】

譲受株式数	9,000 株(発行済株式総数比 15%)
-------	-----------------------

# 【スカイオーシャン・アセットマネジメントの株主構成】

	現状	本件完了後 (予定)	備考
横浜銀行	66%	40%	持分法適用会社
三井住友信託銀行	34%	30%	持分法適用会社
群馬銀行	-	15%	持分法適用会社
京都銀行	-	15%	持分法適用会社

# (3) 日程

平成28年7月1日 (予定) 業務提携契約締結

平成28年7月14日(予定) 株式譲渡契約締結及び株式譲渡

# 3. スカイオーシャン・アセットマネジメントの概要

商		号	スカイオーシャン・アセットマネジメント株式会社
本 店 所 在	rt	地	神奈川県横浜市西区みなとみらい3丁目1番1号
	: 地	横浜銀行本店ビル内	
事	業内	容	投資運用業(投資信託委託業)
設	立年月	日	平成 26 年 11 月 25 日
資	本	金	3 億円
株		主	横浜銀行 66% 三井住友信託銀行 34%
代	丰	者	代表取締役社長 池田 鉄伸
	表		代表取締役副社長 神戸 敏之

# 4. 業績への影響

本提携に伴う当行の当期業績に与える影響は、現在のところ軽微と考えますが、業績に与える 影響が生じた場合には速やかにお知らせします。

以上

本件に関するお問合せ先 総合企画部 広報室 宇津木 TEL 027-254-7003